

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	211000-01-22
事務事業名	佐渡市イベント交流事業			担当部課	市民生活部 自治文化課
				電話番号	04-2964-1111 内線 2146
総合計画 基本計画	施策の大綱	01	つながりを大切にしまちづくり	実施期間	昭和62年 ~ 年
	政策(節)	04	自治体間交流の推進	その他の計画	
	施策(項)	01	姉妹都市・友好都市との交流推進		
予算事業名	イベント交流事業			予算事業番号	235
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の 背景・経緯	背景：市内の郷土芸能等の文化団体が、佐渡市のイベントに参加することで姉妹都市交流の振興を図り市民文化の向上を図っている。経緯：旧両津市の時代には「両津七夕・川開き」に団体を派遣していたが、佐渡市に合併以降は市内全域に拡大して実施している。佐渡市からは、毎年入間万燈まつりに鬼太鼓等の芸能団体を受け入れて相互文化交流を図っている。				

2 事務事業の目的・内容

対象	万燈まつり参加芸能団体	実施の根拠 (法令・条例等)	なし
目的 (もたらそうと する成果)	佐渡市のイベントに芸能団体が参加し郷土芸能等を披露することで、芸能文化の交流及び市民間交流を図り、姉妹都市との交流推進を拡大している。		
全体の事業 内容	市町村合併により対象となるイベントが佐渡市全域に拡大したことから姉妹都市交流の拡大が図れている。更に、市長・副市長・教育長の特別職が輪番で訪問することで入間市のPRにもつながっている。また、入間万燈まつりでは、佐渡市の鬼太鼓や民踊等の団体が、毎年参加し芸能披露を通じた相互の文化交流を図っている。		

3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の 実施内容	市内芸能団体「入間かっぱれ愛好会・よさこいソーラン」30名が、佐渡市で開催された「第12回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in佐渡」に参加し、市民同士の文化交流を図るとともに入間市のPRを行った。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施 状況	① 佐渡市へ派遣人数	目標値又は 前年度値	人	17	17	30	0	予定人数 令和2年度は新型コロナ ウイルス感染症拡大防止 のため中止	
		実績値	人	17	38	30			
		達成率又は 前年度比	%	100	223.53	100			
	② 佐渡市より受入人数	目標値又は 前年度値	人	138	131	115	0	予定人数 令和2年度は新型コロナ ウイルス感染症拡大防止 のため中止	
		実績値	人	131	115	120			
		達成率又は 前年度比	%	94.93	87.79	104.35			
	③	目標値又は 前年度値							
		実績値							
達成率又は 前年度比		%							
④	目標値又は 前年度値								
	実績値								
	達成率又は 前年度比	%							
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 佐渡市で開催のイ ベント参加団体数	目標値又は 前年度値	団体	25	9	9	0	前年度実績 令和2年度は新型コロナ ウイルス感染症拡大防止 のため中止	
		実績値	団体	9	9	16			
		達成率又は 前年度比	%	36	100	177.78			
②	目標値又は 前年度値								
	実績値								
	達成率又は 前年度比	%							

無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	674 千円	637 千円	1,538 千円	672 千円	
		決算(見込)額 ①	637 千円	1,538 千円	1,561 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.2 人	0.33 人	0.35 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	1,369 千円	2,329 千円	2,418 千円		
	総事業費 ③=①+②		2,006 千円	3,867 千円	3,979 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		2,006 千円	3,867 千円	3,979 千円			
効率性 指 標	指標名	参加人数 ⑦	17 人	38 人	30 人		
	コスト	参加者一人あたり ③÷⑦	118,000 円	101,763 円	132,633 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価 地域間交流を続ける利点は、経済を回すことや緊急時の相互支援に結びつくことである。まつり等のイベントでの交流もその一つであり「継続は力なり」と評価すべき事例。		今後の方向性 <input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	令和元年度のイベント交流事業は、初参加となる団体を派遣することで佐渡市に対する理解を深めることができる。		
	令和 2年度の取り組み課題		
	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、団体の派遣を中止した。一時的に市民交流は止まることとなったが、感染者ゼロの都市に感染リスクを持ち込むことはできない。姉妹都市交流は、自然災害等不測の事態に対し協力体制を図る一面もあるため、相互の強みを活かし継続していく。		
令和 3年度の取り組み課題			
令和3年は佐渡市との姉妹都市交流が35年の節目を迎えることから、派遣を実現したい。令和2年度に派遣予定の団体より内諾を得ている。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	佐渡市との交流は、芸能文化・経済・市民間の交流へ発展し、自然災害等の不測の事態における協力体制にもつながっている。今後も、このつながりを継続していく必要があるが、派遣・受け入れ規模や事業内容については、費用負担のあり方を含め、常に効率性も意識して計画する必要がある。入間市のPRを佐渡市で、佐渡市のPRを入間市で、より効果的に行うことや、新しい生活様式を考慮したあり方の検討も必要である。